

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 京極運輸商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 9073 URL <http://www.kyogoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山谷 純

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 湊 英夫

TEL 03-5825-7143

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,721	3.1	42	9.6	41	△57.9	10	△76.5
25年3月期第3四半期	6,519	△4.3	38	△4.3	98	19.3	46	37.2

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 312百万円 (55.3%) 25年3月期第3四半期 200百万円 (44.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	3.47	—
25年3月期第3四半期	14.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	6,698	2,861	42.5	912.38
25年3月期	6,549	2,772	42.1	864.80

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 2,848百万円 25年3月期 2,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,860	1.5	65	0.0	80	△39.8	45	△39.2	14.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	3,200,000 株	25年3月期	3,200,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	78,369 株	25年3月期	8,335 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	3,156,648 株	25年3月期3Q	3,191,692 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその現実を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府、日銀による金融・経済政策により円安・株高傾向が継続し、企業業績の改善、設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、海外景気の下振れリスクが懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、景気回復基調のなか、燃料価格の高止まりや人材不足、荷主による物流コスト削減要求など、依然として厳しい状況が続いております。

こうした環境のなか、当社グループにおきましては、引き続き営業力強化による売上拡大と業務効率化に努めてまいりました。その結果、港湾運送及び通関事業における取扱量の減少はありましたが、石油・ドラム缶等販売事業及びタンク洗滌・修理事業が順調に推移し、売上高は6,722百万円と前年同四半期に比べ202百万円(3.1%)の増収となりました。

次に損益面につきましては、貨物自動車運送事業及び倉庫事業におけるコスト増加による減益はありましたが、石油・ドラム缶等販売事業及びタンク洗滌・修理事業による増収及び港湾運送及び通関事業におけるコスト削減による増益により、営業利益は42百万円と前年同四半期に比べ4百万円(9.6%)の増益となりました。なお、持分法適用会社の業績低迷による損失計上や、前連結会計年度に、震災で被災した機械装置等の買換えによる補助金収入等が発生した反動もあり、経常利益は41百万円と前年同四半期に比べ57百万円(△57.9%)の減益となり、四半期純利益は11百万円と前年同四半期に比べ36百万円(△76.5%)の減益となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

(イ) 石油・ドラム缶等販売事業

石油販売においては、販売平均単価の上昇により増収となり、また、ドラム缶等販売においては、再生缶の販売数量増加により増収増益となりました。結果として、売上高は2,804百万円と前年同四半期に比べ134百万円(5.0%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は48百万円と前年同四半期に比べ6百万円(14.8%)の増益となりました。

(ロ) 貨物自動車運送事業

石油輸送は輸送数量増加により増収、化学品輸送は主要取引先の輸送数量減少により減収となりました。また、燃料費の高騰もあり、結果として、売上高は2,484百万円と前年同四半期に比べ11百万円(△0.5%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は123百万円と前年同四半期に比べ26百万円(△17.3%)の減益となりました。

(ハ) 港湾運送及び通関事業

国内需要低迷による輸入取扱量の減少はあったものの、徹底したコスト削減に努め、結果として、売上高は371百万円と前年同四半期に比べ50百万円(△11.9%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は25百万円と前年同四半期に比べ25百万円の増益となりました。

(ニ) 倉庫事業

主要取引先の取扱量の減少もありましたが、荷役作業量の増加により増収となりました。また、倉庫上屋保管料を中心とした原価の増加等により、結果として、売上高は382百万円と前年同四半期に比べ19百万円(5.2%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は39百万円と前年同四半期に比べ23百万円(△36.9%)の減益となりました。

(ホ) タンク洗滌・修理事業

受注件数が増加したことにより増収となり、また経費削減に努め、結果として、売上高は 681 百万円と前年同四半期に比べ 110 百万円 (19.3%) の増収となり、セグメント利益 (営業利益) は 34 百万円と前年同四半期に比べ 22 百万円 (180.5%) の増益となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、平成 25 年 11 月 7 日発表「業績予想の修正に関するお知らせ」記載の業績予想に現時点で変更はありませんが、主要取引先の動向、原油価格の推移など、先行きの見通せない状況となっている事から、今後の動向を引き続き精査し、必要となりました場合には修正いたします。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

特有の会計処理

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実行税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,039,922	1,024,334
受取手形及び売掛金	1,468,801	1,544,277
リース投資資産	17,689	18,274
商品	16,630	11,799
原材料及び貯蔵品	13,385	14,496
半成工事	78,919	86,210
繰延税金資産	46,382	46,372
その他	117,574	119,800
貸倒引当金	△4,922	△5,391
流動資産合計	2,794,380	2,860,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,969,509	2,954,336
減価償却累計額	△2,271,496	△2,296,702
建物及び構築物(純額)	698,013	657,634
機械及び装置	384,108	394,253
減価償却累計額	△252,945	△266,673
機械及び装置(純額)	131,163	127,580
車両運搬具	2,303,162	2,267,209
減価償却累計額	△2,014,607	△1,953,592
車両運搬具(純額)	288,555	313,617
土地	1,254,441	1,254,441
リース資産	457,801	461,773
減価償却累計額	△209,516	△223,760
リース資産(純額)	248,285	238,013
その他	189,650	125,708
減価償却累計額	△160,864	△101,442
その他(純額)	28,786	24,266
有形固定資産合計	2,649,243	2,615,551
無形固定資産	8,717	8,242
投資その他の資産		
投資有価証券	885,515	1,024,109
リース投資資産	40,685	40,918
その他	179,598	157,762
貸倒引当金	△8,819	△8,462
投資その他の資産合計	1,096,979	1,214,327
固定資産合計	3,754,939	3,838,120
資産合計	6,549,319	6,698,291

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	899,872	916,447
短期借入金	775,800	820,600
リース債務	99,506	98,314
未払費用	179,632	193,263
未払法人税等	33,043	11,616
賞与引当金	94,158	46,182
その他	278,638	258,200
流動負債合計	2,360,649	2,344,622
固定負債		
長期借入金	384,000	383,750
リース債務	226,121	217,584
退職給付引当金	654,288	708,145
役員退職慰労引当金	52,278	52,595
資産除去債務	65,514	63,078
その他	33,783	67,355
固定負債合計	1,415,984	1,492,507
負債合計	3,776,633	3,837,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	160,000	160,000
資本剰余金	4,995	4,995
利益剰余金	2,412,657	2,414,006
自己株式	△2,720	△31,434
株主資本合計	2,574,932	2,547,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,206	300,562
その他の包括利益累計額合計	185,206	300,562
少数株主持分	12,548	13,033
純資産合計	2,772,686	2,861,162
負債純資産合計	6,549,319	6,698,291

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	6,519,781	6,721,508
売上原価	6,134,902	6,344,705
売上総利益	384,879	376,803
販売費及び一般管理費		
販売費	16,615	16,555
一般管理費	329,936	318,238
販売費及び一般管理費合計	346,551	334,793
営業利益	38,328	42,010
営業外収益		
受取利息	43	50
受取配当金	21,834	22,567
営業車両売却益	4,147	16,640
持分法による投資利益	1,654	—
補助金収入	36,692	2,863
軽油引取税交付金	9,104	9,794
その他	3,763	7,384
営業外収益合計	77,237	59,298
営業外費用		
支払利息	16,694	15,242
持分法による投資損失	—	35,822
貸倒引当金繰入額	240	—
その他	218	8,814
営業外費用合計	17,152	59,878
経常利益	98,413	41,430
特別利益		
固定資産売却益	—	2,557
特別利益合計	—	2,557
特別損失		
固定資産売却損	48	575
固定資産除却損	1,646	825
退職特別加算金	—	600
特別損失合計	1,694	2,000
税金等調整前四半期純利益	96,719	41,987
法人税等	49,941	30,464
少数株主損益調整前四半期純利益	46,778	11,523
少数株主利益	295	585
四半期純利益	46,483	10,938
少数株主利益	295	585
少数株主損益調整前四半期純利益	46,778	11,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	152,837	296,429
持分法適用会社に対する持分相当額	1,341	4,133
その他の包括利益合計	154,178	300,562
四半期包括利益	200,956	312,085
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	200,670	311,423
少数株主に係る四半期包括利益	286	662

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

該当事項はありません。